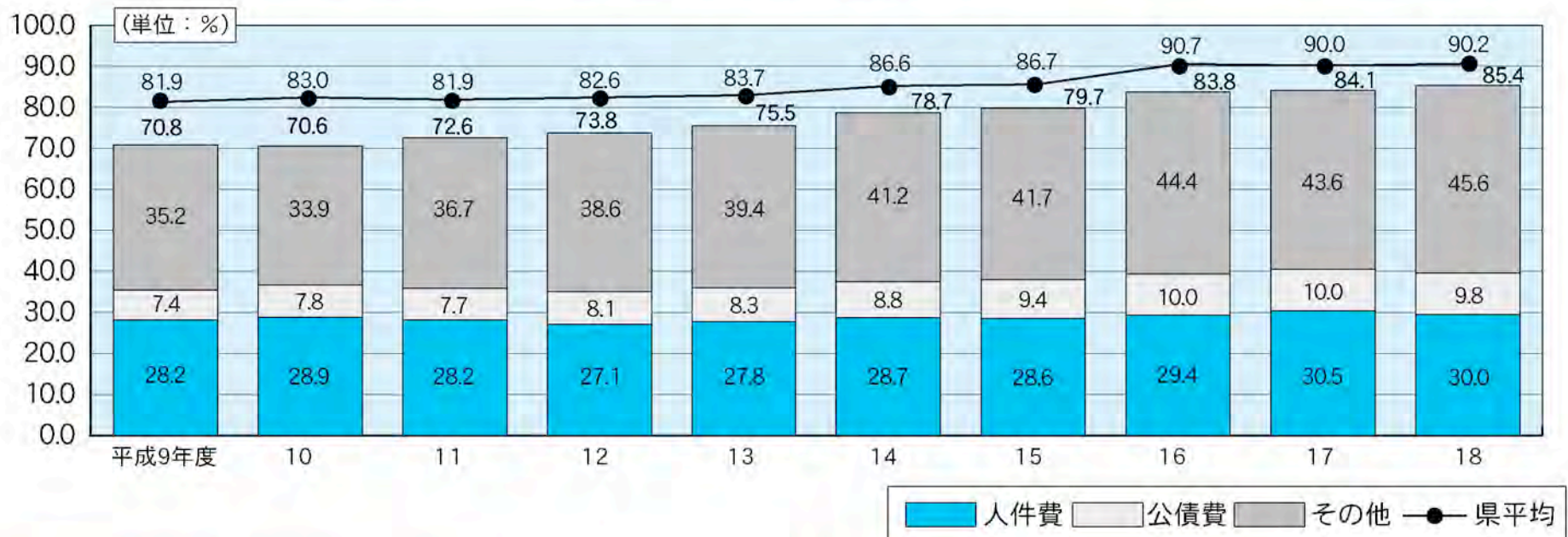


## ◆ 経常収支比率の推移

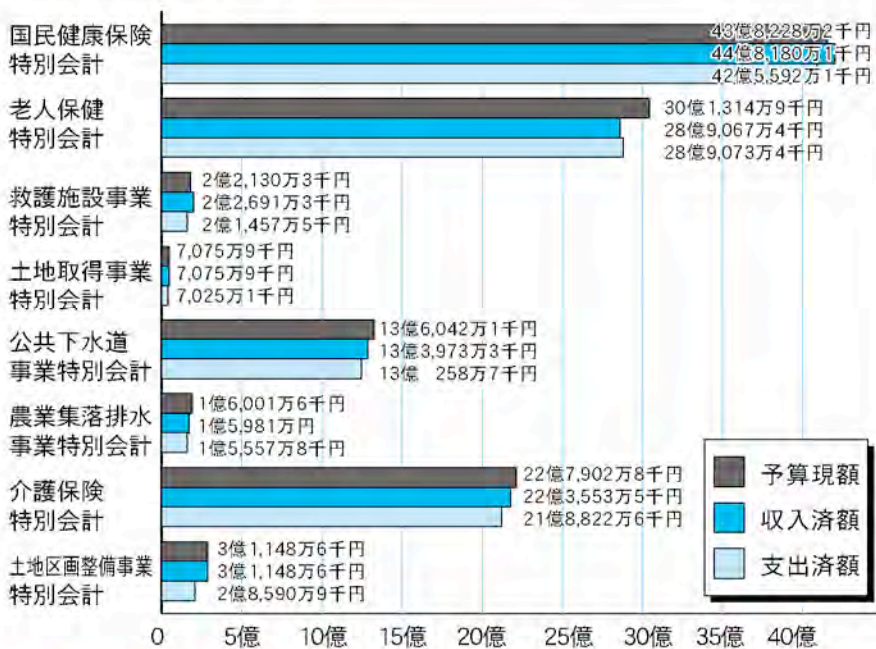
毎年支出が必要となる義務的経費が増加傾向にある一方で、経常一般財源が減少傾向にあるため、経常収支比率は上昇しています。一般に、経常収支比率は財政構造の弾力性を表す指標といわれ、比率が高いほど財政構造の弾力性がなくなり、社会経済や行政需要の変化に対応していくことが難しくなっているといえます。

(経常収支比率とは、毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源、減税補てん債および臨時財政対策債の合計額に占める割合のことをいいます。)



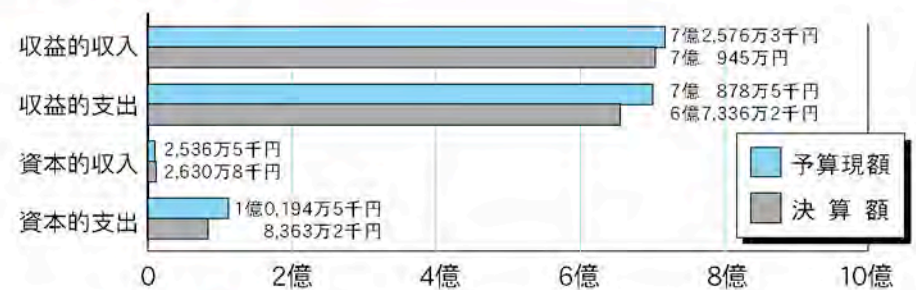
## ◆ 平成18年度 特別会計決算状況

### 特別会計の決算状況

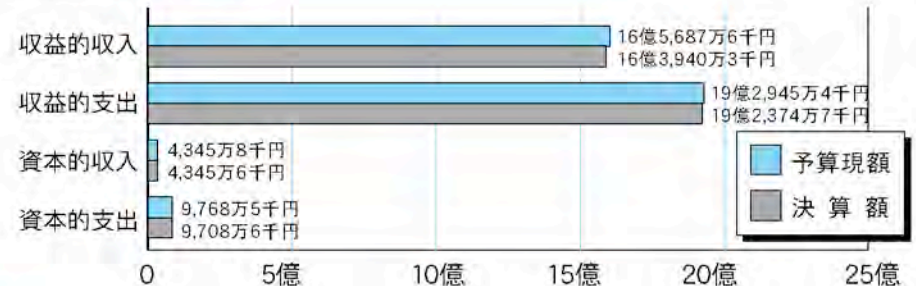


## ◆ 平成18年度 企業会計決算状況

### ガス会計の決算状況

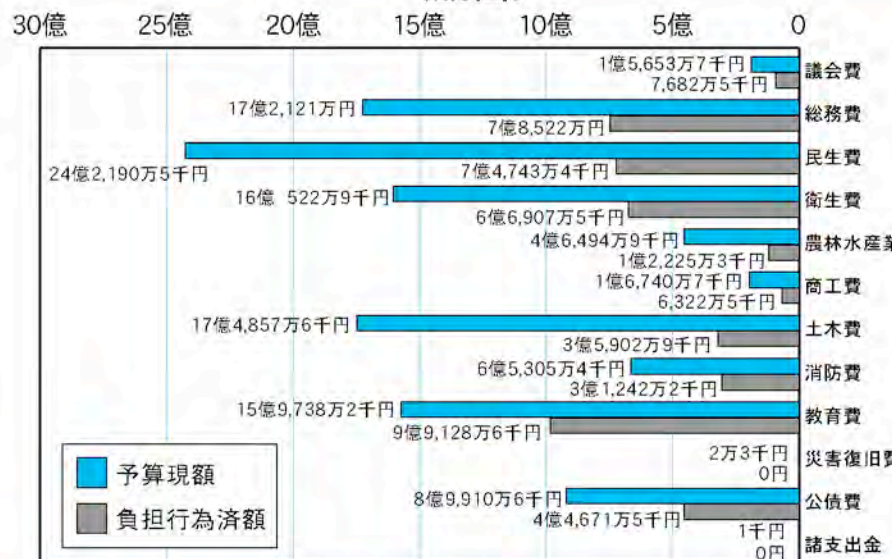


### 病院会計の決算状況

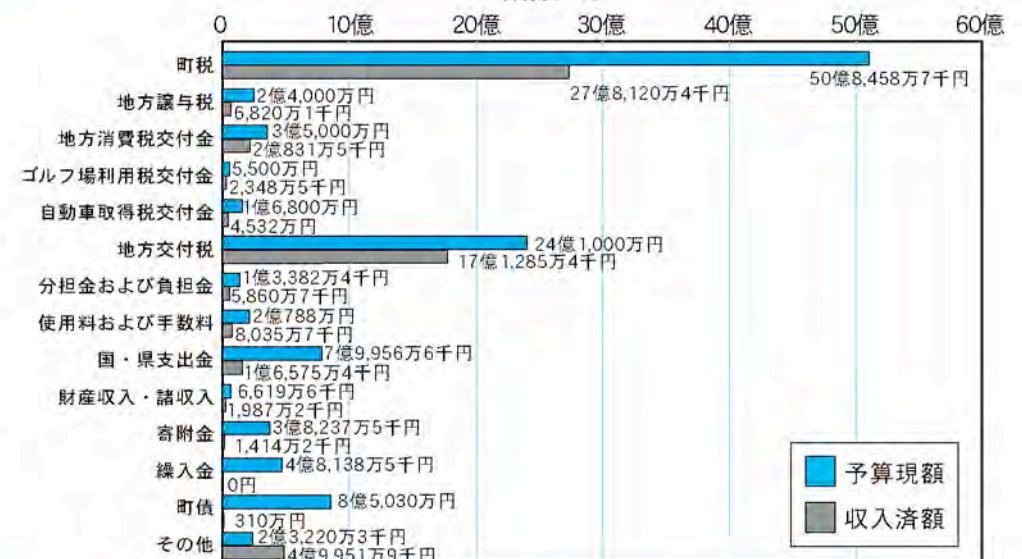


## ◆ 平成19年度 一般会計上半期(4~9月)の予算執行状況

### (歳出)



### (歳入)



## ◆ 平成19年度特別会計上半期(4月~9月)予算執行状況

(千円, %)

会計名	予算現額	収入済額	収入率	負担行為済額	負担行為率
国民健康保険	4,702,860	1,495,981	31.8	1,861,776	39.6
老人保健	2,974,686	1,159,589	39.0	1,191,849	40.1
介護施設事業	226,603	87,621	38.7	110,609	48.8
土地取得事業	30,102	508	1.7	0	0.0
公共下水道事業	1,457,854	156,393	10.7	822,037	56.4
農業集落排水事業	145,295	12,346	8.5	69,324	47.7
介護保険	2,455,760	1,010,172	41.1	949,847	38.7
土地区画整理事業	338,914	25,578	7.5	207,726	61.3

## ◆ 平成19年度企業会計上半期(4月~9月)予算執行状況

(千円, %)

区分	予算現額	収入済額/負担行為済額	執行率
ガス収益的収入	724,796	286,803	39.6
ガス収益的支出	707,130	206,405	29.2
ガス資本的収入	31,158	6,600	21.2
ガス資本的支出	113,815	23,356	20.5
病院収益的収入	1,862,289	826,193	44.4
病院収益的支出	1,862,289	955,752	51.3
病院資本的収入	45,034	45,032	100.0
病院資本的支出	129,803	48,449	37.3